

The

健康応援隊!

エイズ

12月1日は「世界エイズデー」です。エイズ患者が初めて報告されてから30年以上が経っています。エイズは昔の病気と思われがちですが、まだ沈静化したわけではありません。

エイズはHIV（ヒト免疫不全ウイルス）というウイルスに感染することがかかります。HIVに感染しても、すぐにエイズになるわけではなく、ほぼ無症状の状態が数年から10年程度続き、次第に体に備わっている免疫力が弱まり、弱い細菌やカビに感染したり、がんにかかったりします。このような、免疫力の低下が原因でかかる様々な病気の総称がエイズです。

HIVは、精液、膣分泌液、血液、母乳を介して感染します。主な感染ルートは性的接触で9割以上を占めています。感染を知る方法はHIV検査だけです。検査は全国の保健所で匿名無料で受けることができます。

現在のところ、HIVを完全に排除する特效薬はありません。

んが、定期的な受診と治療を続けることで、エイズの発症を抑えることが可能となります。治療の効果を上げるためにも、病気が進行して健康状態が悪くなる前に治療を受けることが大切です。そのためには感染の有無を早期に発見することが必要です。

エイズに対しては、まだまだ偏見も多く、HIV感染者やエイズ患者は、病気の不安を抱えながら、差別や偏見にも悩んでいます。私たちが正しい知識を持つこと、今までと変わらない態度で接し、病気を抱える人が安心して生活できる場を作っていく必要があります。

レッドリボンを知っていますか? エイズという病気への理解を表し、差別や偏見を持たないというメッセージが込められています。この機会に、身近な方とエイズについて話し合ってみてください。

(健康福祉課 保健師)

学校コーナー

花と緑のコンクール
～大好きいばらき～
「県教育長賞受賞」



五霞中学校

木枯らしが冬の訪れを感じさせ、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。今年も残すところひと月、中学校では期末テストも終わり2学期のまとめの時期となりました。

今回は今年4月から全校を挙げて花づくりにも励んできた様子をお伝えしたいと思います。「花づくり」は子育てに似ています。手をかけて愛情を注ぐと素敵な花が咲きます。どちらも毎日毎日の小さな積み重ねが大切であると思います。



5月 「種まき苗づくり」
サルビア、アゲラタム等の種まきをしました。芽が出るまで根気強く水やりをします。



霧吹きを使って優しく行いました。芽が出て連結ポットに1本1本移植しました。大きくなりました。



6月 「土づくり定植」
PTAの環境美化活動で保護者の皆さまに手伝っていただき「土づくり」をしました。

生徒、先生方、保護者で協力して花壇やプランターに植えつけを行いました。



7月・8月 「水やり追肥」
猛暑の中、水やりは欠かせません。毎日朝と夕方、夏休みには午後にも水やりをして水を絶やさないようにしました。生徒も当番の時は丁寧に水やりをしていました。



9月・11月
11月の霜が降りるまで元気に咲いて私たちの目を楽しませてくれました。

ご意見・ご要望をお待ちしています。

あて先
●町長(直通)
FAX (84) 1550
●総務課広報担当
☎ (84) 1111
(内線227)



12月の納税

納期限 12月25日(水)

| | | | | |
|------------|------|-------|--------|--------|
| 町 県 民 税 | 4 期 | 町民税務課 | 税務G | 内線 253 |
| 国民健康保険税 | 6 期 | 町民税務課 | 税務G | 内線 253 |
| 後期高齢者医療保険料 | 6 期 | 町民税務課 | 税務G | 内線 252 |
| 介護保険料 | 6 期 | 健康福祉課 | 高齢者支援G | 内線 239 |
| 保 育 料 | 12月分 | 健康福祉課 | 社会福祉G | 内線 237 |

五霞町の人口と世帯

総人口9,309人 (119人)
前月比 -10人 (+2人)
男 4,661人 (41人)
女 4,648人 (78人)
世帯数 3,199世帯 (67世帯)
11月1日現在、住民基本台帳。
()内は外国人登録で内数。